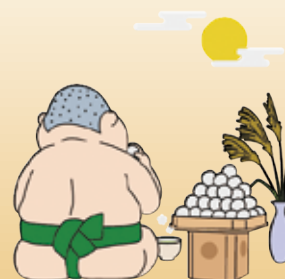




- ◆ルビーロマン 初出荷・初競り
- ◆親しみを込めた加賀城下豆
- ◆カボチャ「くり大将」出荷始まる
- ◆女性が活躍！ 高峰ファーム



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971
津幡支店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331

月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索

ほくほくニユース

十五周年「ルビーロマン」 初出荷・初競り

七月十四日、今年で市場デビュー十五周年を迎えた石川県オリジナル高級ブドウ品種「ルビーロマン」の出荷が始まりました。

当JAの出荷初日は、二戸の生産者より、十五房持ち込まれました。天候に恵まれ生育は順調。糖度は基準値十八度を大きく超える十九・五度と糖度の高い「ルビーロマン」に仕上がりました。

翌十五日には、金沢中央卸売市場で初競りが行われました。初出荷セレモニーでは、ルビーロマン研究会大田昇会長から「十五周年、生産者の仲間と共にルビーロマンを作ってきた。今年は天気も良く、美味しいルビーロマンに仕上がった」と挨拶があり、初出荷を喜びました。かほく市・金沢市・加賀で出荷されたルビーロマン百八十七房のうち「特秀Gクラス」八百グラム一房に、昨年より十万円上回る百五十万円の過去最



150万円で競り落とされたルビーロマン

高値がつけました。

青果販売の「堀他」が競り落とし、金沢市と能登で旅館を経営する「百楽荘」へ納入しました。島田大輔料理長は「石川県が誇るルビーロマンを全国の方に知って頂き、観光の起爆剤になれば」と声を弾ませました。

当JA管内では、八月中旬をピークに七千三百房の出荷を目標とし、県内をはじめ東京・大阪市場の出荷を予定しています。

親しみを込めた「加賀城下豆」

河北潟生産出荷組合施設園芸部会は、エダマメ「加賀城下豆」の出荷を開始しました。

同部会では夏場のハウスの有効利用として、消費者に対する需要が高まっているエダマメを栽培しています。昨年からの石川県民の方に、より親しんでも

らせるようにと想いを込めて「河北潟えだまめ」から「加賀城下豆」に名称を変更。

株式会社笠間農園では需要増加に伴い露地栽培を開始しました。長期間の出荷を目指し、エダマメの種を蒔く時期をずらしながら栽培。露地栽培ではドローンを利用した防除作業を試験的に行い、作業省力化を図りました。

同部会で園主の笠間勝弘さんは「今年も良質なエダマメに仕上がった。より多くの方に美味しく食



出荷された加賀城下豆

べてもらい、加賀城下豆を知ってほしい」と話しました。八月中旬に出荷ピークを迎え、八月末までに約十トン（一袋二百三十グラム入り約四万五千袋）の出荷を見込んでいます。

「くり大将」出荷迎える

七月二十日、当JA管内で栽培されたカボチャ「くり大将」が出荷を迎えました。「くり大将」は栗のようにホクホクとした食感と甘味が特徴のカボチャです。

初日は、二軒の生産農家より三千百六キロ（約千六百玉）が持ち込まれました。生産農家と当JA職員が、出荷前の「くり大将」をひとつひとつ手に取りながら、大きさや形などを確認して専用鉄コンテナへ運んでいきました。

今年は天候がよく、生育が順調に進んだことから、昨年より約一週間早い出荷となり、三十トンの出荷を見込んでいます。

当JA管内では収量増加への取り組みとして、定植時に一部ポット苗を使用。ポット苗はセル苗に比べて、根の生育が進んでいるため活着しやすく、植え痛みを防ぐ効果があります。また、カボチャの共同乾燥と専用鉄



くり大将を持ち込む生産者

コンテナでの簡易出荷を実施。生産者の選別作業などが無く、収穫から出荷まで素早く行えることから、品質を維持した早期出荷と、生産者の作業負担軽減、資材コストの低減などにより農業者の所得増大を目指します。

女性が活躍！高峰ファーム

七月二十四日、かほく市の農事組合法人高峰ファームで栽培されたカボチャ「くり大将」が収穫・出荷を迎えました。

同日は九人で収穫作業を行い、そのうち六人が女性生産者。若手農家や担い手が不足しているなか、同組合法人では女性の農業参画を積極的に行っています。栽培品目では、園芸品目だけでなく花き栽培など女性の得意分野を作り、働きやすいよう工夫をしています。

地域で女性が活躍できる機会を増やし、地域の活性化へ繋げながら、農業に参加しやすくなるよう相乗効果を狙う考えで、元気な農山村づくりを目指します。種本博同組合法人代表は「女性は真面目に仕事をしているし、作業のスピードも早い。女性が農業で活躍できるような仕組みを作る事で担い手不足も解消されるのでは」と話しました。

実際に同組合法人で働く女性たちは「みんなで楽しく仕事をしているし、仕事



活躍する女性生産者

に来るのが楽しみ。自分が手がけた分だけやりがいがある」といきいきとした笑顔をみせました。今年度はハウスいちじくのコンテナ栽培に挑戦し、八月中旬から試験栽培中の小粒いちじくの収穫時期を迎えます。栽培品種は皮ごと食べられる白黒種十四品種で、もぎ取り体験できる完熟イチジク園を試験的に実施する予定です。

カメムシ類 現地生息調査

六月二十七日、石川かほく営農協議会では管内水田周辺の雑草地や畦畔三十一地点で、斑点米の要因となるカメムシ類生息数調査を実施しました。

当JA職員・関係者約十名で雑草地や畦畔をあみですくい取り、カメムシ類の数や種類を確認。一地点平均四・九頭のカメムシ類が捕獲されました。捕獲頭数として

は、平年より少ない結果となりましたが、山間部の地区においては飛翔性カメムシ「アカスジカスミカメ」「アカヒゲホソミドリカスミカメ」歩行性「トゲシラホシカメムシ」が確認されました。

同協議会は、斑点米の発生防止のため、水田の畦畔や農道の除草・防除対策を生産者に呼びかけました。



現地調査の様子



捕獲されたトゲシラホシカメムシの成虫



捕獲されたトゲシラホシカメムシの幼虫

コシヒカリ 現地講習会

当JA営農部は七月十一日から二日間、管内八会場で「コシヒカリ」の現地講習会を開催しました。十二日の津幡町旧中条ライスセンター前では生産者ら六名が参加。

現地講習会では、県央農林総合事務所職員が講師を務め、出穂後の水管理における注意点と、飛翔性カメムシが多く確認されていることから、カメムシ対策について説明がありました。



カメムシの種類を確認する生産者

参加者は、より良い栽培管理を目指して、活発に情報交換を行い、理解を深めました。

ひやくまん穀 現地講習会

七月十五日、かほく市森・津幡町倉見の二会場で「ひやくまん穀」の現地講習会が開催されました。

講習会では、県央農林総合事務所職員が講師を務め、今後の水管理と発生が懸念される墨黒穂病など病害について説明。飛翔性カメムシが多発していることから防除について注意をよびかけました。また、参加者は実際の幼穂の長さを見て穂肥の施用適期を確認しま



幼穂の長さを確認する生産者

した。その後、意見交換をするなど、品質向上へ向け、栽培管理について理解を深めました。

「高松紋平柿」の摘果講習会 開催

高松紋平柿生産組合は七月八日、かほく市八野の柿団地の圃場にて、同市特産「高松紋平柿」の摘果講習会を開催しました。生産者ら約三十人が参加し、適切な摘果、管理方法について確認しました。

講習会では、県央農林総合事務所職員より、気象状況・生育状況について報告がありました。

今年は、三月から六月中旬にかけて気温がかなり高く推移したことから、生理落下が懸念されましたが、生育状況は順調。

外観、着果位置による摘果等の説明では、摘果作業の実演が開始されるとともに、参加者から摘果条件についての質問が絶えませんでした。生産者は、一果当たりの葉数、結果母枝別着果数の目安や生理落下が多い樹の対応など、高品質な柿を生産するため、情報交換を行いました。

摘果は、良質な果実を



講習会の様子

残し、不要な果実を間引く作業で、果実の肥大促進、糖度の向上、玉揃いを良くし品質を向上させる効果があります。さらに、間引きされなかった良質な果実が多く残ることので収穫、選果が省力化でき、作業効率を向上させる効果があります。

汗流し 大豆土寄せ

かほく市立大海小学校三年生十二名は七月一日、同市瀬戸町にある一・五アールの畑で同所の高崎武義さん、政勝さん兄弟指導の下、味噌づくり学習二回目となる大豆の土寄せを行いました。

強い日差しの中、重たい鍬を使い、汗を流しながら土寄せした児童たちは「腰が痛い」「暑いし疲れた」と農作業の大変さを肌で感じていました。



土寄せを行う児童達

その後、耕運機での土寄せ作業を見学し、「鍬よりも重たいのか」など質問をあげていました。

海をきれいに 海浜一斉清掃

かほく市では白砂青浜の海浜を護り、環境保全意識を啓発することを目的に七月三日、三年ぶりにかほく市高松から大崎までの海浜で一斉清掃が行われました。

当JAの宇ノ気支店・高松支店の職員が参加し、同市民とともに汗を流しました。砂浜に捨てられたペットボトルや発泡スチロールなどゴミを分別しながら拾い集め、約一時間の作業でしたが、海浜は



ごみを拾い集める当JA職員

美しい景観を取り戻しました。

みんなで地元の農業を知ろう

六月二十九日、内灘町立白帆台小学校三年生六十六名は、河北潟にある株式会社笠間農園で農業の体験学習を行いました。

はじめに児童たちは、同園で栽培している野菜の種類や栽培方法の話を聞きました。その後ハウスの中に入り、トラクターと種まき機を見学。実際に動いた機械を見て「一瞬で土が柔らかくなった」「どこから種が落ちているのか」など機械の仕組みに興味津々でした。

収穫体験では一人三株ずつホウレンソウを収穫。体験を通して農作業の大変さを実感した児童は、自分で収穫したホウレンソウを嬉しそうに持ちながら「感謝しながら食べたい」と農家へ感謝の気持ちを表していました。

園主の笠間さんは「児童たちの中には、三年前の食育活動の話を覚えている子もいて、より農業を知って貰えてうれしい。学校から見える畑で農業をしている事を知って身近に感じてほしい」と話しました。

短い時間ではありましたが、児

童たちは時間の許す限り質問をあげ、教科書には載っていない農業の話を沢山聞き、普段何気なく食べている野菜について改めて知る機会となりました。



種まき機を見学する児童



収穫体験の様子

特産品「マコモタケ」を知ろう

七月六日、津幡町立中条小学校三年生約六十名は、同町特産品「マコモタケ」の学習会を行いました。学習会は津幡まこも生産組合組合長森山時夫さんが講師を務め、児童たちはマコモタケについて沢山の疑問を投げかけました。「マコモタケは教室の天井に届くくらい伸びる」「マコモタケはイネ科」という話を聞いて、児童たちは終始驚きながら楽しく学びました。その後玄関前にて、バケツに植

えられたマコモタケの苗を観察。初めて苗を見た児童たちは葉を触って匂いを嗅いだり、自分と背比べをしてマコモタケにふれました。最後に森山組合長は「大切に育ててね」と児童たちへお願いし、これからの生長を楽しみにしました。この学習会は自分たちが住んでいる津幡町の特産品を知る事を目的として毎年行っています。今後は秋の収穫まで児童たちが交代で、水の管理と観察をしていきます。



マコモタケの長さを調べる児童

賑わう直売所「金津市」

七月十日、農事組合法人よちが運営する当JA旧金津店を利用した直売所で「金津市」が開催されました。

店内では種類豊富な採れたての野菜が並び、笹餅などの加工品や切花が販売されました。来店者同士で農産物を手に取りながら、オススメのレシピを教え合うなど声を弾ませていました。店舗入口にはキッチンカーと屋台が並び賑わ



買い物を楽しむ来店客

いを見せ、久しぶりに顔を合わせた地元の人客は、世間話に花を咲かせていました。

青空の下「さとやまマルシェ」

七月十六日、のと里山海道高松SA道の駅高松里山館イベント広場にて、夏の「さとやまマルシェ」が開催されました。高松ぶどう生産組合・大崎園芸生産組合が、かほく市特産品「高松ぶどう」「大崎すいか」を特別価格で販売しました。

猛暑の中での開催となりましたが夏の味覚を求める来場者で行列ができ、賑わいをみせました。



買い物を楽しむ来場者

夏の展示商談会 盛夏の感謝祭

七月二十二日から二日間にかけて当JA農機センターにて、農機・自動車など「夏の展示商談会」を開催しました。低コスト農業に貢献する新型農機のほか、新車・中古の自動車を多数展示しました。また展示商談会に合わせて二十三日から二日間、JAグリーンカーはくでは「盛夏の感謝祭」を開催。大崎すいかや高松ぶどうが特別価格で販売されました。店舗入り口



特別価格で販売された大崎すいか

では「そくさいかん女性部」が作った笹ずしや笹もち、惣菜が販売され、販売開始前から多くの来店者が詰めかけ、列を作っていました。

鮮やかなひまわり村 開村

七月二十八日、津幡町湖東の河北潟干拓地「ひまわり村」で開村式が行われ、河北潟周辺二市二町の園児たちが参加。鮮やかなヒマワリが園児たちを楽しませました。五月に園児たちがまいた種が立派に生長し、二・三メートルの敷地一面に三十五万本のヒマワリが咲き誇りました。

園児たちはヒマワリを見上げながら迷路の中を歩き、自分の顔よ



迷路の中でひまわりを楽しむ園児

り大きなヒマワリの花をじっくりと観察しながら楽しんでいました。

七夕に願いを込めて

津幡東支店では七月五日、女性大学卒業生で構成されている「スワンの会」が七夕の飾りつけを行いました。

新型コロナウイルスの影響で三年ぶりの開催となりましたが、久しぶりに顔を合わせた九名の参加者は、会話を弾ませ和気あいあいと笹飾りを作り、短冊に願い事を書いて祈りを込めました。

飾り付けを終えて、華やかになった笹を見て参加者は「きれいになって嬉しい。童心にかえるね」と楽しそうに微笑んでいました。

その後参加者は、津幡町の河合谷小学校跡地に建てられた河愛の里キンシュールを訪れランチを楽しんだ後、施設を見学し緑豊かな自然に触れました。

川上勇人同支店長は「またみなさんが集まる場を作り、楽しく活動していきたい」と話しました。



飾りつけた笹と「スワンの会」参加者の皆さん



飾り付けの様子

自分だけのオリジナルを

七月二十日、女性大学スマイルスクール卒業生で構成する内灘支店「はまなす会」が、「籐のおしやれ小物教室」を開催しました。

内灘町在住の会員、山崎勢津子さんを先生に、十名が参加しました。

今回はフォトフレームやコースターなど、自分好みに合わせて用途を変えられるオリジナルの生活雑貨を作りました。はじめに先生から、籐の産地や特徴などについてお話がありました。その後、各自十一本ずつ籐を並べて、重ねるように編んでいきました。複雑な手順に苦戦しながらも、先生に教えてもらいながら、徐々に完成させていきました。

参加者からは「意外と難しくて頭の体操になった。籐を使った雑貨を作るのは時間がかかると感じたので、バッグなどを作るのはすごい。今日作ったものは写真を付けて飾りたい」と完成を喜び、達成感にあふれた笑顔を見せました。

最後の挨拶では、会員で当JAの米田悦子理事が「今回開催できて本当に良かった。今後もはまなす会を盛り上げ、いろんな活動をしていきたい。多くの会員が参加してくれたら嬉しい」と話し、今後の活動に意気込みを見せました。



山崎さんの作品と「はまなす会」参加者の皆さん



制作の様子

自転車事故の恐怖を体感

七月六日、当JAでは石川県警察本部・津幡警察署・JA石川共済連と連携し、津幡町総合体育館で「スタントマンによる自転車交通安全教室」を開催しました。参加した津幡中学校全校生徒約五百名は、事故の怖さと交通ルールを再確認しました。

当JAの田中光博常務理事は「自

転車事故の八十パーセントは車との事故。交通事故の再現をしっかりと見て怖さを認識し、安全運転を心がけて楽しい学校生活を送ってください」と挨拶しました。その後自転車に乗ったスタントマンは、中学生が普段走るスピードで障害物にぶつかるなど交通事故を再現。本物さながらの事故の衝撃を目の前で見た生徒たちは、息をのみ恐怖を体感しました。また、スマートフォ



自転車事故を再現するスタントマン

ンやイヤホンを使用しながらの運転や、二列に並んだ走行の危険性についても学びました。

代表生徒からの挨拶では「見たことのなかった交通事故に恐怖を感じた。自分たちが被害者・加害者にならないよう気を付けて運転していきたい」と交通ルールの遵守を誓いました。

犯行現場をリアルに再現

七月二十六日、津幡警察署や関係機関協力の下、当JA内灘支店にて強盗防犯・特殊詐欺対応訓練が実施されました。緊急時に備え役職員約二十名が、支店内の連携を確かめました。

強盗防犯訓練は、強盗犯に扮した警察官がナイフとガソリンを持って、窓口職員を脅し、現金を奪って逃走する想定で行われました。訓練が始まると、リアルに再現された犯行と、強盗犯の迫力に圧倒され、支店全体に緊張感が走りました。職員は非常ボタンを押す事や警察へ連絡する事、犯人の特徴を記憶する事など、それぞれの役割を果たし、駆けつけた警察官に情報を伝えました。

特殊詐欺対応訓練では、高齢者が電話をしながら、ATMで多額の振込を指示されるといふ想定で行われ、窓口職員が来店者へ声をかけて詳しい話を聞くなど、詐欺を未然に防ぐ対応を学びました。



事情聴取に応える折戸支店長

津幡警察署生活安全課の本谷豊広課長から「皆さん落ち着いて対応できていた。日頃から来店者へ声をかける事も防犯に繋がります」と、講評をいただきました。折戸嘉弘同支店長は「今回の訓練を生かして、より一層来店者の安全を第一に考えて業務にあたりたい」と話しました。

組合員からの理事に関する 情報提供窓口の設置について

当組合の監事会は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）および当組合監事監査規程（第16条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話または封書にて下記宛にご連絡くださいますようお願いいたします。

石川かほく農業協同組合 監事会

連絡先

- 住所 〒929-0326 石川県河北郡津幡町字清水チ329番地
- 電話番号 (076) 288-4179
- 部署名 監査室
- 受付監事 常勤監事 山下 充晃 宛

お電話の場合は、月曜日～金曜日、午前9時～午後3時にお願いします。

※当組合の業務に関する一般的な相談や苦情については、下記窓口を設置しておりますので、そちらをご利用ください。
※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

お客様 相談窓口

- 住所 〒929-0326 石川県河北郡津幡町字清水チ329番地
- 電話番号 (076) 288-3331
- 担当部署 総務課

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------------|
| ◆金融に関するもの | 担当部署 金融共済部 | 電話番号 (076) 288-2323 |
| ◆共済に関するもの | 担当部署 金融共済部 | 電話番号 (076) 288-3914 |
| ◆営農・経済・販売に関するもの | 担当部署 営農部・経済部 | 電話番号 (076) 288-7555 |

この他、各支店・事業所で受付けております。

令和3年度 ディスクロージャー誌(情報開示)について

JA石川かほくの令和3年度における決算内容や事業内容について、情報開示を行います。

QRコードより
確認できます！





ご飯を美味しく 食事を楽しく

トウモロコシの炊き込みご飯

「天晴」のオーナーシェフ 永井 智一 氏



材 料

(4人分)

米…………… 400g 塩…………… 小さじ1/2
鶏がらスープ…… 400ml しょうゆ……… 小さじ1
トウモロコシ……… 1本

作り方

- ① 米を研ぎ、ざるにあげておく(20分)。
- ② 炊飯器に①の米、鶏がらスープ、塩、しょうゆを入れて20分浸す。
- ③ トウモロコシは皮をむいて2等分にし、実を外して芯と一緒に炊飯器に入れて炊き上げる(写真右)。
- ④ 炊き上がったら芯を取り出しよくかき混ぜ、器に盛り付け出来上がり。



料理レシピ募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆さんのご自慢料理を送ってくださいね！
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法(封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
 2. 料理名または食材名
 3. レシピまたは保存方法
 4. 一言コメント
 5. 写真
- (簡単にお書きください。)

宛先

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくリバノス編集局

※レシピが多い場合は、リバノス編集局で選定させていただきます。

私の趣味



津幡町 笹崎 一男さん

バイクに乗って風を切るあの感覚は最高です！この気持ちはバイクを乗り始めた16歳の頃から一切変わりません。私は昔からひとり自由気ままにバイクを走らせるのが好きです。特に日が暮れてから出かけると、夜風が涼しくてすごく気持ちがいいです。道の駅の休憩所では、私と同じようにバイクが好きな人に出会います。見ず知らずの人ですが、バイクが好きなもの同士、自然と会話が弾みます。別れる時には、片手を振り挨拶を交わします。ごく普通の事ですが、同じ趣味を持った仲間に出会い、心が繋がったような感覚に嬉しくなります。これもまたバイクという趣味の魅力です。これからもバイクと出合いを思いっきり楽しんでいきたいです。

おいからご紹介なんだな



おいからも一緒に箱詰めするんだな～
だけど…つまみ食いしちゃうんだな

ルビーロマン

石川県オリジナル高級ブドウ品種「ルビーロマン」は、今年で市場デビュー 15

周年を迎えました。酸味が少なく、ジューシーな味わいで後味はさっぱり。一粒食べると口いっぱいにさわやかな甘みが広がります。

選ぶ時のポイント

一粒一粒に張りがあり、枝が緑色、粒の色が鮮やかな濃紅色のものがより新鮮な証拠です。8月中旬に出荷ピークを迎え、今が旬のブドウです。





はじめよう

家庭菜園

澤出 隆

害虫の話

先月号の中で、農薬や害虫の特徴をよく理解することが農薬の使用を少なくし環境の保全に貢献すると書きましたが、今回は害虫について考えてみたいと思います。

今年は梅雨が非常に早く明け真夏日が続きましたが、今は梅雨末期のような空模様です。暑い日が続くと害虫の発生が多くなるのですが今年はどうでしょうか？

◎害虫の食べ方

害虫も人と同じようにきちんと食べ栄養を摂らないと生きていくことができません。害虫は葉や茎をかじって食べるか、蚊のように針を刺して野菜の汁を吸って栄養を摂ります。野菜に穴が開いていればかじるタイプの害虫が、葉が縮れるなどの症状があれば吸うタイプの害虫が犯人だと推定できます。

蝶や蛾の幼虫はかじるタイプです。アオムシ（モンシロチョウの幼虫）

が代表選手です。また、コオロギなどのバッタ類もよくかじります。吸うタイプの代表選手はアブラムシです。今回は蝶や蛾について考えてみます。

◎対策のターゲットは？

蛾や蝶の幼虫は野菜をたくさん食べますが、成虫になると汁を吸うタイプとなり繁殖に専念し野菜に被害を与えることはありません。モンシロチョウや蛾が畑で飛んでいるのは野菜に卵を産み付けるためです。しばらくすると卵から幼虫が生まれ野菜を食べ始めますので、蝶や蛾が飛んでいたらそろそろ対策を考えると害虫から教えてもらっていると考えましょう。なお、成虫の体には鱗粉と呼ばれる粉がついておりこれが防弾チョッキのような役割を果たし農薬という弾丸を防いでいますので農薬の効果は期待できません。農薬は幼虫をターゲットにして散布します。

◎食後の食卓は？

害虫の食事の後の食卓（食べ残した葉など）には食べ方の特徴が残っています。みんなで一緒に食事する虫であれば、一人個食を楽しむ虫もいます。

害虫には、一か所に数十個の卵をまとめて産み付けるタイプと一個一個をあちこちに産み付けるタイプの害虫がいます。

まとめ産みタイプの卵が孵るとたくさん小さな幼虫が1枚の葉をみんなで食べ始めます。ホテルのパーティー会場のようですね。そのうち成長し食べる葉が少なくなると2次会に出かけるように分かれて周囲にある葉を食べ始めます。成長に伴って隣の株へと被害を拡大させ、最後には自宅に帰って飲み直しようように1頭で過ごすようになります。ハスモンヨトウなどのヨトウムシ（夜盗虫）類がこのタイプで、最初は1〜2枚の葉が表皮を残してカスリ状に被害されます。幼虫が大きくなる（体長3〜5cm）と葉の筋を残して網目状に被害します。卵（葉裏に産み付けます）を発見した場合は速やかに取り除き被害を最小限に抑えましょう。

一個一個産むタイプの代表がアオムシやコナガです。このタイプは卵

をあちこちに産むので小さな幼虫の被害は見つけにくいです。成虫が飛び回っているのを確認したら卵や被害がないか観察しましょう。蛹になる前の幼虫の体長はアオムシが4cmなのに対しコナガは1cmと非常に小型です。アオムシがヨトウムシと同じように筋だけを残して被害するのに対し、コナガは小さいので網目状の穴がたくさん開くように被害します。

食害された葉を見つけたら必ず害虫がいないか確認してください。特に傷口が新鮮な感じの場合には新しい傷ですのでよく探してください。葉の裏側や周囲の株も探してみてください。見つければネット検索などで種類を確認し対策を考えましょう。穴が開いていても葉の傷が乾いているのは古い傷です。コナガのような小さな害虫（生まれたてのアオムシの幼虫）が若い葉を食害した後で葉が大きくなると大きな穴が開きますが傷口が乾いているので古い食害の跡だとわかります。

葉を食べる害虫はこのほかにいろいろいますが、どのような食べ跡なのかを確認することで犯人が推定できます。そして、食害現場を押さえ犯人を特定できれば有効な対策を考えることができます。

夏秋花壇を長く美しく

土屋 照二

九月に入っても厳しい残暑が続きます。夏秋花壇の草花も盛夏期の暑さで弱りがちになります。春咲き草花に植え替えるまで夏秋花壇の花を長く咲かせ続けましょう。秋遅くまで長く美しく保つためにはそれなりの世話が必要になります。

◆花壇を長く美しく

夏秋花壇用草花の多くは当地で十一月上旬まで咲き続けます。以前は九月下旬には花が小さくなり葉も黄ばんでしまったニチニチソウも最近の品種は大輪のまま咲き続けます。十一月上旬まで成育しながら新しいツボミを作って開花するわけですから、きちんとした肥料やりと水やりが必要です。肥料切れは成育停止と開花の終わりにつながるので、九月上旬、十月上旬には窒素・リン酸・カリが同割合に近い緩効性化成肥料を1㎡当たり一〇二握り(五十〜百g)株間にまいて草勢を保ちます。水やりは水はけが良いことが前提になります。この時期は長雨があるなどで加湿になることもしばしば

あります。土の水はけには基本的な土作りが必要になるので、花壇に花がない時期に有機資材や粗目の砂など混入して行いましょう。今は表面排水を良くして余分な雨水が留まらないようにすると良いでしょう。

夏秋花壇を長く美しく保つにはもう一つ切り戻しという大事な管理があります。ジニア(ヒヤクニチソウ)を例に見てみましょう。切り戻しをせず放任すると開花数が一時的に多くなりますが、その後明らかに減少して増加せず(図1上)、図が白黒のため分かりにくい枯れ花が残る観賞的に劣ります(図2)。



図2

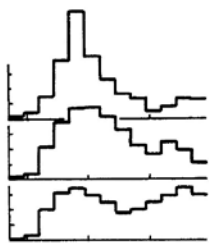


図1 花数/株

たら花がらまたはその下一二節を含めて摘み取る。②八月中旬に株の二〜三分の一まで切り戻すの方法があります。①は全体に花数が減ります(図3)が、長い期間花数を保ち、開花が途切れることがありません(図1下)。種類によつては花がらのみの切り戻しは放任と似た状況になります(図1中)。②は九月下旬に多くの花が一斉に咲きます(図4)が、切り戻し後約一か月は花が咲きません。また開花に大きな早晩が生じたり、十分な開花が見られないことが生じ、さらに暑い時期での強い切り戻しなので枯れることもあります。どちらの方法をとるかは作る人の花づくりへの考え方です。



図4



図3

咲き続ける花を楽しむ人は①を、一斉に咲く花を楽しむ人は②を選びましょう。

◆秋まき草花のタネまき

上旬は秋まき草花のタネまき適期です。平鉢、播種・育苗箱、セルトレーを用いて、数が少ない場合は数にあつた大きさの平鉢で、移植に強いものは播箱・育苗箱でまくと良いでしょう。移植傷みのほとんどないセルトレーが入手しやすくなっているので利用すると良いでしょう。セルトレー専用土でない土を用いると発芽・成育不良になる恐れがあるので、専用土を使うと良いでしょう。秋まき草花のうちハボタンは七月下旬(大株)か八月中旬(小株)に済んでいるでしょう。パンジーは秋咲きを期待するには八月中下旬ですが本来のまき時は九月上旬です。翌春の開花に冬越し時の株が大きいことが必要なフウリンソウ(カンパナ・メデイウム)は、また似た性質と思われるルピナス、ジギタリスは十分肥培して大きな株に育てましょう。三種とも基本的に宿根草ですが、開花しなかった株は当地の夏の暑さで良く枯れるので、翌春確実に開花するようにしっかりと大株に育てましょう。

ほのぼの だより

母と一緒に

母は、若い時から畑などをして元気な人でした。ですが八十歳をこえてから、物忘れが出てくるようになり、足に痛みを感じるようになってからは畑にも行かなくなりました。でも自分の事は出来ていたので、年齢のせいだと思っていました。

ある日突然、「たんすの横に女の子がいるからおやつをあげて」と言うのです。聞き返しても同じ返事が返ってきて、何を言っているのかさっぱり意味がわかりませんでした。思わず「なんもおらんよ」と強く言つと、母は何も言わず、しよんぼりした様子でした。

病院の先生に相談し、専門医を受診したらレビー小体型認知症と言われました。「お母様の言うことを否定しないで、受け入れて安心させることを第一に考えてくだ

さい。一人でいる時間が長いなら、デイサービスなど外に出る機会を作りましょう」と言われました。そう言われても、母どう接していいのかわかりませんでした。介護保険の申請をし、担当のケアマネジャーさんが決まり、デイサービスを利用するようになりました。施設の皆さんは、母の話を否定せずニコニコと聞いてくれました。母も笑顔でとても楽しそうに話していました。それを見てやつと、先生の言う意味が分かったような気がしました。

今では、母が見えるものを想像しながら、一緒に楽しんでいます。母は私に「こんなかわいい子が見えんのか、可哀そうに」と笑っています。今日も母と一緒に出かけ、たくさん話をしようと思います。

利用者の家族より



健康百科

貧血は美容の大敵。体調不良の原因にも

健康科学アドバイザー 福田 千晶

貧血とは血液中のヘモグロビンが減った状態です。ヘモグロビンは酸素を吸着して全身に運搬するので、貧血になると体内の酸素が不足して、息切れや立ちくらみ、ふらつき、疲労感、動悸（どうき）や息切れ、意欲低下などの症状を感じることがあります。

さらに肌や爪や髪にも貧血の影響が及びます。顔色が悪くなる、肌の染みがでる、ニキビができやすい、爪が変形したり折れやすくなる、抜け毛などが現れることもあります。つまり、貧血は全身状態を悪くする上に、美容の大敵でもあるのです。

貧血の原因は、いろいろありますが、女性には月経により血液が失われるため、貧血になりやすいといえます。他にも胃腸の病気で出血が続いていたり、悪性腫瘍など重篤な病気で貧血になる可能性もあります。まずは、定期的な健康診断で貧血の有無を調べ、貧血の人は医療機関を受診し原因を調べましょう。

鉄は血液中のヘモグロビンの材料なので、鉄が欠乏するとヘモグ

ロビンが十分には作られず貧血になります。貧血になりやすい女性がダイエットや偏食などで摂取する鉄が足りないと鉄欠乏性貧血が起こりやすくなります。

食品の鉄には二種類あり、動物性食品の赤身肉（豚肉、牛肉など）、レバー、魚介類に含まれる「ヘム鉄」は体内での吸収率が良いのでお薦めです。農作物の小松菜やホウレンソウなど緑黄色野菜や豆類に含まれる「非ヘム鉄」は体内での吸収率が低めです。しかし、「非ヘム鉄」も一緒にビタミンCや肉類などのタンパク質を摂取すると吸収率が上がり、効率良く鉄を吸収できます。暑い時期はサッパリ系の炭水化物中心の食事が多く、鉄不足になっていた人も多いはずです。この時期に食生活を見直し、バランスの良い食事で貧血の予防や対策を心がけましょう。



お便り

O T A Y O R I

コーナー

上手く成功するかどうかわからないスイカの苗は、高価なので1本だけ買って植えた。なんとか植えつき、ビー玉のようなメス花がつきワクワク！スイカ好きの私は、毎朝畑へ行くのが超楽しみ！！

津幡町 山本 節子

スイカの甘くてシャリシャリとした食感とはまらなですよね。一口食べると夏が来たなとしみじみ感じます。自分で植えた苗が生長していく様子を見ると愛着がわいて食べるのが惜しくなってしまいます。結局食べちゃいますけどね。暑さが厳しいので熱中症には気を付けて畑へ行ってくださいね！

梅雨に入ったというのに雨が降らず野菜も真夏日の中、だんだん弱っていきます。早く雨が降ってくれる様に祈っています。

津幡町 山名 秋子

今年は最短の梅雨明けで驚きましたね。猛暑が続いているので野菜も人も、こまめに水分を取るように心がけて暑い夏を乗り切りましょう。てるてる坊主を逆さまに飾って雨が降る事を祈りましょう！

クロスワードクイズ毎号楽しみにしています。兄からもらった牛ふん等、いつもになく沢山すき込みをしたお陰で、葉物等うまく沢山収穫できています。花、野菜は毎日眺めて手をかけることが大切ですね。

(今更ながらですが…笑)

かほく市 根布 節子

ご愛読ありがとうございます。牛ふんのパワー恐るべしですね！沢山収穫できると家庭菜園がさらに楽しくなりますよね。花や野菜を毎日観察してみると普段気づかない小さな変化や新しい発見を見つけられて面白いので、時間があるときにはぜひ観察もしてみてくださいね。

みんな立派なジャガイモですが我が家はモザイク病？で育ちません！何か良い方法、原因が知りたいです！ かほく市 松本 恵子
モザイク病には虫から伝染するものと、土や種から伝染するものがあるそうですよ。ジャガイモ栽培、モザイク病に負けずぜひリベンジして下さい。分からない事があればJAが相談にのりますのでお気軽に聞いてくださいね。

川柳コーナーに投稿しています。頭の体操と思い、あれこれと考えています。

かほく市 池田ひろみ

一句でその時の背景を感じられる川柳は、どれもなるほどと納得しながら楽しく読んでいます。いつもどのように川柳を考えているのでしょうか？ぜひ川柳のコツを教えてください！これからもみなさんの川柳が届くのを楽しみにしています。

その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

＜お便りのあて先＞

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329

JA石川かほくりパノス編集部



石本よし一 選

題「商」

秀

丹精の野菜が売れる即売所

藤沢 充子 (瓜生)

簡単に作れそうな野菜も、病気から守って育てたり、虫害から守って作り上げたり、商品にするまでには、育てる苦労が付きません。即売所では、そうした苦労を重ねた生産者の野菜が、棚一ぱいに並んでいる。生産者の名前もついている。

地域の顔の見える野菜は、食べるのも安心安全なおいしい野菜と言えさるう。即売所の野菜に人気のあるゆえである。

佳作

商品は目で見手に取り確かめる

田村 悦子 (大根布)

客商売笑顔の裏の苦労知る

井田 宏子 (井野河内)

愛らしい商売繁盛まねき猫

前山優美子 (太田)

商売の甘味コロンが食べてゆき

古林 照子 (長柄町)

商店の暖簾を守る三代目

山崎 洋子 (横浜)

入選

商品の荷造り習いアルバイト

越野 郁夫 (二ツ屋)

朝取りの商品並ぶ道の駅

澤本 昭子 (内田角)

商店街シャッター街に変わりゆく

吉田 順子 (川尻)

商人に向かぬ男の生まじめさ

松村小夜子 (岩崎)

亡き母は漁商でした手を合わす

長谷川恵子 (市谷)

商いは磯のかおりに笑顔添え

宮本由紀子 (宮坂)

過疎の村行商人が売れる魚

福田 貞子 (岩崎)

商品の値上げ止まらず生活苦

洲崎 昭子 (太田)

なつかしい商売繁盛招きねこ

東 康子 (能瀬)

谷あいだで冷菓商つ鐘が鳴る

藏本 義弘 (横浜)

商品券お釣りが出ないもう一品

兼保 直美 (湯端)

商法も時世につれて様変わり

堂川 武久 (領家)

半額の商品目指す主婦の列

山崎 邦夫 (横浜)

配置箱紙風船を待つ子供

村田 由枝 (竹橋)

ほめられて商い上手い笑顔

川端 春美 (狩鹿野)

商売は笑顔があつて繁盛し

永下 茂和 (坂戸)

シャッターがずらりと降りた商店街

小田 慶喜 (兵庫)

棚卸し商品管理むずかしい

河合 雅子 (津幡)

十一月号 「売」三句マデ
●締切り 九月十日必着
十二月号 「上」三句マデ
●締切り 十月十日必着
△投句先
〒929-0326 河北郡津幡町字菩提寺ワ三
石本よし一 宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。

願いを七夕にこめて

ほのぼのデイサービスが、たくさんの願いが詰まった七夕飾りでとても華やかになりました。「願いが叶えばいいね」とお話ししながら、利用者様とスタッフ



華やかに飾られた笹

が5日間かけて一緒に作りました。「みんなが健康でいられますように」「病気やケガをしませんように」などの願い事が書かれた短冊でいっぱいになりました。

昼食には、隣のハウスで、利用者様とスタッフで一緒に収穫した

朝採れ野菜を添えた「七夕そうめん」をいただきました。七夕の行事食が「そうめん」となった理由には、

- ・そうめんを天の川に例えた
- ・織物の上手な織姫にあやかり、女の子の裁縫が上達するよう糸に見立てた
- ・栄養が豊富で食べやすいそうめん健康を祈ったなどの諸説ある由来にあやかりました。

これからも季節行事を利用者様と一緒に楽しみたいと思います。

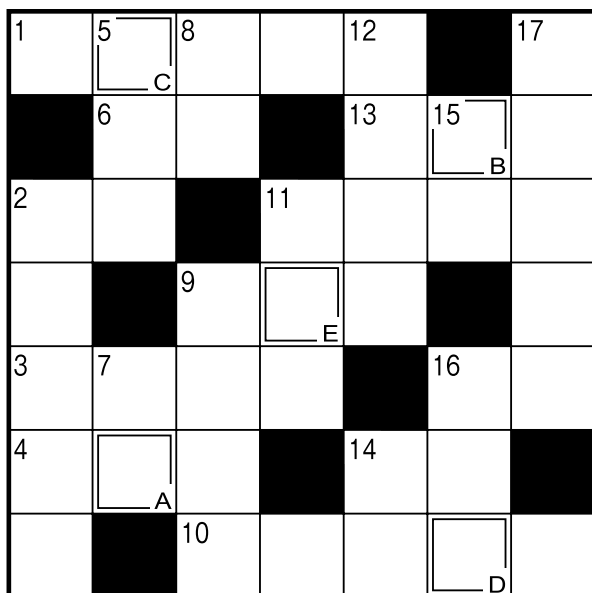
ほのぼのデイサービス スタッフ一同



ご利用者様と一緒に収穫した野菜を使った「七夕そうめん」

クロスワードクイズ 頭の体操??

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



ヨコのカギ

- 1 女郎花と書く秋の七草。同じ——科の植物にオトコエシというもあります
- 2 頭隠して——隠さず
- 3 すいっちょんと鳴く虫
- 4 インフレのときに上がります
- 6 贈答品に付けます
- 9 風が吹くともうかるかも
- 10 フェルメールの代表作『真珠の——の少女』
- 11 店の中に他の客はいません
- 13 葉の——は徐々に表れた
- 14 紙を燃やすと残ります
- 16 10を3回掛け合わせると



タテのカギ

- 2 令和4年9月23日は——の日。国民の祝日です
- 5 秋は稲や栗、ブドウなどいろいろな作物が——を迎える季節です
- 7 竹や梅と並んでめでたい植物
- 8 幸水や豊水が広く作られています
- 9 『赤ずきん』ではおばあさんに化けました
- 11 節約のために——簿を付け始めた
- 12 楽団の前でタクトを振ります
- 14 お彼岸には掃除に行き手合わせる人が増えます
- 15 ピンチなんです!
- 16 長く続けると足がしびれることも
- 17 ——コーヒー、——フットボール

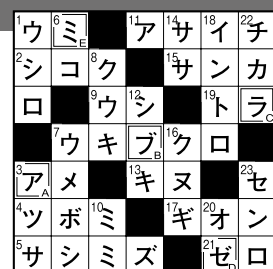
PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 9月10日 (消印有効) ◆当選発表 リバノス11月号

7月号クイズ当選者

〈答え〉アブラゼミ

- 本村 裕子 さん
- 東 繁夫 さん
- 高村 智子 さん
- 浜辺 久子 さん
- 高橋 久江 さん



新たに就農された方や家庭菜園を行っている方など、JA 石川かほくの正組合員になりませんか？

正組合員の 資格要件

- ✓ 農業を営む個人であって、当JA地区内に農地がある方（借地も可）
- ✓ 1年のうち30日以上農業に従事し、住所または農地が当JA地区内にある方

加入・資格変更の手続き 最寄りの支店にてお手続きください。

届出事項の変更や相続等の手続きはお済みですか？

組合員届出事項や資格要件に変更が生じた場合は、届出が必要です。次のいずれかに該当する方は、最寄りの支店へお申し出ください。

- ✓ 届出されているお名前・ご住所等の変更
- ✓ 死亡・転居による資格の喪失
- ✓ 就農・離農による資格の変動 など

出資予約貯金の廃止に伴う手続きについて

当JAでは、「出資予約貯金」の取り扱いを中止することとしております。まだ手続きのお済みでない方は、最寄りの支店窓口にて出資配当金の入金先変更及び、出資予約貯金の解約等の手続きを行って頂きますようお願い申し上げます。

お問い合わせ JA各支店、または本店総務部総務課 TEL 076-288-3331

令和4年 秋期 農業用灯油・軽油の お知らせ

平素は当JA給油所をご利用いただき誠にありがとうございます。

10月31日まで
農業用灯油・軽油を受付いたします。

掛け売り(店頭・配達)の価格より

2円引き

※現金・クレジット価格よりの値引ではありません。

石川かほく農業協同組合
津幡セルフ給油所 TEL 289-3221
宇ノ気給油所 TEL 283-5035

第5回 理事会だより

令和4年7月29日(金)開催

●審議事項

- 第1号議案 令和4年度会計監査人との監査契約（電子契約）の締結について
- 第2号議案 令和3年度ディスクロージャー誌（情報開示）について
- 第3号議案 常勤理事の他の団体理事等への就任承諾について
- 第4号議案 建物の賃貸借契約締結について
- 第5号議案 旧西部ライスセンター改修工事について
- 第6号議案 支店活性化委員の改選について
- 第7号議案 第6次債権回収・整理計画（令和2年度～令和4年度）の取り組みについて
- 第8号議案 令和3年度産米共同計算結果について
- 第9号議案 令和4年度産米共同計算の実施単位、収入・支出項目の設定について
- 第10号議案 各委員会規程の一部変更について

●報告検討事項

- (1) 各委員会の開催報告について
- (2) 令和4年6月末事業概況について
- (3) 令和4年度第1四半期監事監査結果について
- (4) 令和4年度第1四半期内部監査の実施報告について
- (5) 令和4年度第1四半期コンプライアンス関連事項の報告について
- (6) JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項の報告について
- (7) JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- (8) 令和4年度第1四半期余裕金の運用状況報告及び運用限度報告について
- (9) 令和4年度第2四半期余裕金の運用方針について
- (10) 令和4年度第1四半期組合員の加入及び脱退状況について
- (11) 令和4年度ライスセンター・カントリーエレベーター稼働計画について
- (12) 株式会社JAアグリサポートかほく事業進捗状況について
- (13) その他

夏季の 熱中症対策 について

早めの
水分補給
なんだな!



夏場の暑い中での作業は、熱中症を生じるおそれがあるので、次の事項に注意して下さい。熱中症の予防は、水分をとることと体温の上昇を抑えることが大事です。高齢の方は、特に注意してください。

- 1 作業は気温の高い時間帯を外す。
- 2 休憩をこまめにとり、作業時間を短くする等の工夫を行う。
- 3 のどの渇きを感じる前に、水分をこまめに摂取し、汗で失われた水分を補給する。
- 4 気温や湿度が高くなりやすいハウス等の施設内は特に気を付ける。
- 5 帽子の着用、汗を発散しやすい服装をする。
- 6 できるだけ日陰で作業する。
- 7 作業施設内の温度が上がらない工夫をするとともに、風通しをよくする。
- 8 加熱された空気は屋外に排気するように。
- 9 暑いときでも作業を行う際は、体調の変化等に気をつける。
- 10 携帯電話を身につけ、緊急連絡先を登録しておく。

農家の皆様へお願い

農作業中にはさまざまな事故のリスクが潜んでいます。
農家の皆様におかれましては、以下の点にご留意いただくようお願いいたします。

農作業時の事故に注意!

作業の前に、運転・使用方法や作業手順などを確認し、事故のないようにしましょう。

車両積載重量を超過しないように注意!

過積載は制動力を低下させ、バランスを崩しやすくなります。
軽四トラックは350kgを超過しないようにしましょう。

熱中症に注意!

水分補給と適時休憩を取り、熱中症には十分に気をつけましょう。

道路に泥を落とさないよう注意!

公道に落ちた泥の塊は環境美化だけでなく、スリップ事故の原因になります。泥を落としてからの走行や、速やかに清掃をしましょう。



金融共済部からのお知らせ

イベント開催中止について

今年度予定していました下記イベントについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止と皆様の健康と安全を最優先に考えた結果、中止することを決定いたしました。大変申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

- ① 年金友の会（健康ウォーキング・グランドゴルフ大会）
- ② 年金感謝コンサート
- ③ グラウンドゴルフ友の会 IN 小松ドーム
- ④ 共済友の会